

# 議会だより

## 定例会

令和2年第2回定例会は6月18日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

### 委員会報告

#### 総務産業常任委員会

##### 調査期日

令和2年2月26日

##### 調査事項

財政状況について

##### 調査結果

指摘事項なし

##### 調査期日

令和2年4月8日

##### 調査事項

小学校の運営状況について

##### 調査結果

指摘事項なし

##### 調査期日

令和2年6月11日

##### 調査事項

国民健康保険について

##### 調査結果

指摘事項なし

### まちづくり等調査特別委員会

令和2年6月11日に行った

調査結果についての中間報告

### 承認

○専決処分の承認を求めることについて〔北竜町税条例の一部改正について〕

○専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度北竜町一般会計補正予算(第3号)について〕

・既定予算に55,645千円追加し、予算総額を3,662,742千円とする補正予算

○専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算(第1号)について〕

・既定予算に396千円追加し、予算総額を101,696千円とする補正予算

○専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第1号)について〕

・既定予算に3,390千円を追加し、予算総額を469,490千円とする補正予算

### 同意

○農業委員会委員の任命について

中村 広治氏(再任)

善岡 浩樹氏(再任)

松田 力氏(再任)

川島 史伸氏(新任)

植松 春雄氏(再任)

水谷 茂樹氏(再任)

高田 秋光氏(再任)

北清 裕邦氏(再任)

澤田 正人氏(新任)

川瀬 崇氏(新任)

藤崎 正雄氏(再任)

○公平委員会委員の選任について

高畑 克洋氏(新任)

○固定資産評価審査委員会委員の選任について

白岡 直樹氏(新任)

### 原案可決

○北竜町税条例の一部改正について

○固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

○北竜町地域支え合いセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

○北竜町国民健康保険条例等

の一部改正について

○北竜町介護保険条例の一部改正について

○北竜町奨学資金貸付基金条例の一部改正について

○北竜町特別奨学資金貸付基金条例の制定について

○令和2年度北竜町一般会計補正予算(第4号)について

・既定予算に42,126千円を追加し、予算総額を3,704,868千円とする補正予算

○令和2年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

・既定予算に2,079千円を追加し、予算総額を327,979千円とする補正予算

○令和2年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算に1,930千円を追加し、予算総額を471,420千円とする補正予算

○令和2年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第1号)について

・既定予算に3,233千円を追加し、予算総額を109,

433千円とする補正予算

○令和2年度北竜町簡易水道事業会計補正予算(第1号)について

・収益的収入で481千円を追加し、予算総額を69、191千円とする。収益的支出で、1、244千円を追加し、75、844千円とする。資本的支出で40千円を追加し、125、169千円とする。

### 報告済

○令和元年度北竜町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

○株式会社北竜振興公社の経営状況を説明する書類の提出について

### 追加議案

○令和2年度北竜町一般会計補正予算(第5号)について  
・既定予算に17、010千円追加し、予算総額を3、721、878千円とする補正予算

### 意見書提出

○林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化

を求める意見書

○「地方財政の充実・強化」を求める意見書

○「新たな基本計画における農村振興の強化」を求める意見書



## 議会を傍聴しませんか

第3回定例会は  
9月10日～15日迄の予定です。  
(土日含まず)  
意見書等あれば  
議会事務局までお持ち下さい。

## 一般質問

6月18日に開会された第2回定例会では、3名の議員から3件の一般質問がありました。



松永議員

### ひまわりの里とひまわり関連事業の対応について

#### 松永議員

国道275号線沿いの景観ひまわりの作付けは準備が進んでいるのだが、その他の地域での作付けはどのようになっているのか。

#### 佐野町長

275号線沿いの「ひまわりロード」は例年同様の4.86ha、その他の地域では景観用12.12ha、油用7.62haの作付けとなっているが、本年は里での作付け中止により町民や事業所に対し昨年以上の作付けをお願いしている。

#### 松永議員

ひまわりの里の土壌向上に向けた作業状況はどのようになっているのか。

#### 佐野町長

里を管理しているNPOひまわりや普及センターの見解を基に、二度、緑肥えん麦の作付け・すき込みを行い、最後の秋まき小麦を播くと共に、PH値改善のため堆肥や土壌改良材の投入も行う工程となっている。

#### 松永議員

新型コロナウイルス感染症の影響で中断しているひまわりの里基本計画策定委員会の今後のスケジュールはどうなっているのか。

#### 佐野町長

鈴木委員長をはじめ有識者委員の本町との往来が難しいため最終委員会を延期しているが、今後の状況を見ながら

再開したい。

#### 松永議員

この基本計画の中で新展望台や観光センターの素案が提示されているようだが、建設費等の内容はどうなっているのか。

#### 佐野町長

現在、積算をお願いしている。最終の委員会には提示できるように進めている。

#### 松永議員

この基本計画について理事者の考え・受け止め方を伺いたい。

#### 佐野町長

計画策定後、必要な予算を提示し、町民や議会に説明し、十分理解を得た上で整備を進めていきたい。

#### 松永議員

人口減少により以前の様なひまわりの里の運営(イベントや出店)が困難な状況になると見込まれるが、どの時点で基本計画の遂行、中止を判断するのか。

#### 佐野町長

策定委員会では将来の里のあり方を見据えた計画を立て、それを基に十分検討した



後、町民や議会等に説明し理解を得た上で進めたいと考えているので、現時点で中止は考えていない。

**松永議員**

近い将来、町の財政も人口減により厳しくなってくると



**藤井議員**

## 新型コロナウイルス感染症被害からの復興と対策について

**藤井議員**

新型コロナウイルス感染症により消費の勢いを失った農業・商業では、例年水準に戻るために多くの時間を要すると考える。町民生活も被害が大きく、収束まで長期的に支援できる施策が必要と考えるが理事者の考えを伺う。

また、今年度、オープン出来なかつたひまわりの里等の観光の復興についても対策が必要と思うが理事者の考えを伺う。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大対策への備蓄

思うので、ひまわりの里の整備についての予算も慎重に行つて欲しい。

**佐野町長**

この町の存続を考え、やれることをやっていきたい。

は、どの様なものをどのくらい考えているのか、その備蓄はどのくらいの日数に対応可能か、また町施設利用における対応策で特に配慮していることがあれば伺いたい。

**佐野町長**

新型コロナウイルス感染症により、本町においても大きな影響があつた。これまでに、プレミアム商品券の発行や、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、料飲店をはじめとして町商工業者に対する支援策を実施した。

さらに、国の二次補正に係る分について、少しでも町民に明るく元気に過ごしてもらい、あわせて町内料飲店・商店を支援するため、一世帯当たり1万円の地域振興券の配布を始めとする経済支援対策に係る補正予算を追加日程にて提出する。今後も影響は長引くことが予想される為、国や道の支援策を見極め、本町においても継続して支援をしたい。

また、ひまわりの里観光の復興については、秋頃から観光協会と連携して道内はもとより道外に向けてもPR活動を行う予定である。

次に感染拡大を防ぐ対策として、マスクや消毒液の他に、感染防止用キットや使い捨てゴム手袋、シューズカバー等の備蓄について対策特別措置法に基づき判断し、必要量を確保していく。対策期間が非常に長期に渡りワクチン等の特効薬が未だ開発されない中で、備蓄の量も一概に判断できないところもあるが、今後とも継続し、有事のための備蓄を充実させていきたい。



**尾崎議員**

## 町民へのコロナ支援と今後不測に変化する情勢に対する町政の方向性

**尾崎議員**

町民へのマスク5枚の配布はあつたが今後の町民への支援として考えていることはあるか。

現在の状況下において、北竜町の安心安全な食への取り組みや「あかるい農法」のイメージ戦略等の北竜町ならではの取り組みを一層PRすべきと考える。また、新規就農希望者等の移住希望者に対する移住確保への、各種助成等の移住定住に向けた支援をより充実したものにして実施をすべきと思うが、どう考えるか。

**佐野町長**

今後の感染の拡大状況や感染対策の情勢を踏まえ、マスクや消毒液の備蓄を進め、必要に応じて再度町民への配布を検討・対応する。また、一

世帯当たり1万円の地域振興券の配布、その他町外に進学している学生や子育て世帯への支援を検討しているので、ご理解願いたい。

新型コロナウイルス感染症の影響による農業への関心の高まりをチャンスとして捉え、来年度に向けた観光PRと合わせて「安心で安全な食料生産のまち北竜町」をPRする。新規就農者であれば「住宅修繕等助成金」制度があるが、移住希望者への住環境の整備を始め、受け入体制の更なる充実・強化を進めていく。

**尾崎議員**

都会からの関心が高まる今、観光PRと合わせて「安心安全」を裏付ける定義が具体的に必要になると思うが、理事者の考えを伺いたい。

**佐野町長**

「安心安全」を裏付ける定

義については、具体的なものが  
ないので、これから関係機  
関等と相談して考えていく。

### 尾崎議員

「安心安全」の定義につい  
ての裏付けは重要であり、消  
費者は安心安全情報への関心  
があるため、低農薬であるこ  
とをPRするのは有効であ  
る。

北竜町のデザイン「あかる  
い農法」は「農作物のことに  
きちんと説明できる」ことか  
ら相手とのコミュニケーション  
を取りやすくする役割があ  
るが、理解出来ている町民は  
少なく、広く町民に認識し  
てもらうために積極的に取り入  
れていた方がいい。

移住者の住環境の整備につ  
いてはいくつかの選択肢があ  
ることが望ましい。しかし、  
町の助成等を近隣市町と比較  
すると、北竜町を選択する利  
点は弱く感じる。

北竜町の魅力は「深い自然  
と豊富な資源」である。実際  
私もこの町を選んだポイント  
には「企業誘致しない」「使  
用農薬が少ない」ことで自然  
を守っていたからである。そ

れを明確に充実させることが  
北竜町の魅力に繋がると感じ  
た。

### 南波企画振興課長

移住定住対策については平  
成9年から各種条例や助成等  
の整備を行っている。空き家  
空き地については町内会長等  
通じて情報収集しながら考え  
ていきたい。

### 高橋副町長

都会から田舎への流れの動  
向の中、近隣市町の支援策を  
調べ不足しているところがあ  
れば国・道の補助を活用し、  
強化していきたい。

北竜町として命と健康・自  
然を守る宣言をしており、国  
民のための農作物を作る環  
境、それを求める心を町民が  
持っているので、このことを  
ベースに安心安全の定義を作  
成していきたい。

また、「あかるい農法」の  
デザインを町民の中に取り入  
れ、笑顔の町として町民の後  
押しを出来るよう検討してい  
きたい。

## 活動報告

### 【7月】

6日：北空知議会議長連絡協  
議会打合せ

21日：総務産業常任委員会

22日：例月出納検査（監査委  
員）



6月26日：議会と町内会長との懇談会

## 活動予定

### 【8月】

17日～21日：一般会計・特別  
会計決算審査（監査委員）

20日：北竜町戦没者追悼式

下旬：例月出納検査（監査委  
員）

## 議員 コラム



新しい時代へ向けて

きつと、今頃は東京オリ  
ンピックで日の丸が毎日

のように揚がり、歓喜の喜  
びと、未来へのスタートを

切る時期であったはずで  
した。新型コロナウイルス

感染症は全く違うスター  
トの切り直しを行ったと

考えています。心の中が  
スッキリと晴れる事無く

一年が終わるのでしょ  
うか？

ひまわりまつりをはじ  
めいろんな行事は行えな

くなりましたが、それぞ  
れの季節で、個人・家庭・地

域では行っていると思  
います。節分やひな祭り、こ

どもの日、春祭り、海水浴  
…。

北竜スタイルは変わりま  
せん。

家族の大切さを想う

季節の変化を感じる

急がない暮らし

お金では測れないもの  
の価値の見直し

離れた人の安否の気遣い

ヒトとしてのフツウの暮  
らし

北竜町は人が減ってい  
くのは誰もが理解をして

います。何もしなければ、  
今のままではいられない

ことも分かっています。

議会はいろんな検討を  
しています。北海道や国か

らの情報を集め、北竜町に  
とって何が必要なのか？

現在の状況と将来の有  
り方を議論します。各団体

の皆さんや地域の皆さん  
の声を活かしていきたい

と考えています。よろしく  
お願いします。（佐々木康宏）

